

9. 講習活動および実用化活動

9.1 活動目的

広報部会は、道路管理技術委員会の活動成果を道路管理者に提供し、その成果の活用を図るという目的から、平成 19 年 9 月に部会名を「活動成果実用化部会」から「広報部会」に変更し発足した。

9.2 委員会活動テーマ履歴

表 9.1 に本委員会が取り組んできた活動テーマ履歴を一覧に示す。活動テーマは、岩盤斜面崩壊や地震、集中豪雨、火山噴火、地吹雪など自然災害と道路に焦点を当てたテーマと、橋梁、トンネルなどの構造物の長寿命化や有効な維持管理手法を背景に選定されたテーマとに大別でき、いずれも委員会意見に基づいて設定された。

技術を扱う部会は、現在、「地盤部会」、「構造部会」、「道路・情報部会」の 3 部会によって構成されている。また、これとは別に、活動成果の広報と実用化を図る目的から平成 19 年度に広報部会が設置され、講習活動やリーフレットの作成・配布、委員会 HP の作成・公開、報告書のとりまとめなどに取り組んでいる。

活動成果については、平成 10 年から 3 年ごとにとりまとめ、これまで 5 冊の報告書を公表してきており、本報告書は、それに続く平成 25 年度～27 年度までの「その 6 報告書」である。なお、テーマによっては、3 年の区切りを跨いで活動しているものがあり中間的な報告になっている場合があることを付記する。

その他、全国で発生した大規模な自然災害については、平成 16 年 新潟県中越地震を皮切りに、これまで 5 つの災害について当委員会から現地調査団を派遣し、報告書または報告写真集をとりまとめている。

表 9.1 道路管理技術委員会における活動テーマ履歴

(活動テーマの履歴)

部会	テ ー マ	報告書(その1)			報告書(その2)			報告書(その3)			報告書(その4)			報告書(その5)			報告書(その6)		
		H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
地盤	道路防災マップ	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	活断層と道路				■	■													
	急崖斜面斜め写真管理・運用	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■						
	集中豪雨と都市道路				■	■													
	雨量と斜面の不安定化				■	■	■												
	道路施設の凍上対策・管理手法				■	■													
	レーザーを用いた地形計測技術に関する調査						■	■											
	岩盤斜面評価精度向上のための調査手法の検討							■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	降雨等と土砂災害の関係											■	■	■	■	■	■	■	■
降雨と盛土災害																		■	
火山	火山噴火と道路被害想定				■	■	■	■	■										
構造	橋梁データベースの検討	■	■	■	■	■	■							■	■	■	■	■	■
	橋梁点検に関する技術向上						■	■					■	■	■	■	■	■	■
	長大橋の耐震性能評価の検討							■	■	■	■								
	構造物仕様の変遷											■	■						
	トンネル維持管理のための調査・検討	(健全度評価)			■	■	■	■	■	■	(補修方法など)			■	■	■	■		
	トンネルデータベース	■	■	■															
道路・ 情報	春志内トンネルの冬期事故対策	■	■	■	■														
	道路雪崩災害の実態と対策			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	吹雪災害の特徴と課題											■	■						
	吹雪による通行規制判断手法の検討													■	■	■			
	冬期路面管理データの活用に関する検討					■	■	■	■	■	■								
	道路テレメータの活用												■	■					
	道路気象情報の高度化											■	■	■	■	■			
	暴風雪災害による影響と対策																■	■	■

(災害現地調査の履歴)

現 地 調 査 名	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
平成16年 新潟県中越地震 現地調査							●											
平成19年 新潟県中越沖地震 現地調査										●								
平成20年 岩手・宮城内陸地震 現地調査											●							
平成23年 東北地方太平洋沖地震 現地調査															●			
平成26年 北海道恵庭岳山麓豪雨災害 現地調査																		●

9.3 活動講習会

9.3.1 平成 25～27 年度の開催履歴

表 9.2 活動講習会開催履歴

日 時	場 所
平成 26 年 9 月 30 日（火）16:00～17:00	北海道開発局職員研修所（北 6 東 12）
平成 27 年 8 月 21 日（金）8:50～9:50	北海道開発局職員研修所（北 6 東 12）

9.3.2 講習会概要

(1) 平成 26 年 9 月 30 日

対象者：北海道開発局各部局の専門官を中心とした 20 名

講 師：道路管理技術委員会 構造部会専門技術者 加藤 静雄

プログラム：

講習テーマ	時 間
①委員会活動全体について概要説明（活動目的、テーマ別概要）	約 10 分
②橋梁の調査・点検技術〔構造部会〕赤外線カメラによる床版上面探査	約 50 分
③質疑応答	—



写真 9.1 活動講習会風景（H26.9.30）

(2) 平成 27 年 8 月 21 日

対象者：北海道開発局土木技術初級研修（道路）参加者の 1 年目職員約 20 名

講 師：道路管理技術委員会 道路情報部会専門技術者幹事 松岡 直基

プログラム：

講習テーマ	時 間
①委員会活動の概要説明（活動目的、活動テーマ等）	約 10 分
②近年の気象災害と気象情報の利用について〔道路・情報部会〕	約 50 分
③質疑応答	—



写真 9.2 活動講習会風景（H27.8.21）

9.4 活動テーマ概要の作成

本委員会での活動について周知を図ることを目的として、これまでの活動テーマに関する概要資料を作成した。作成対象は、本報告書「道路管理技術委員会活動報告書（その6）平成25年度～平成27年度」に掲載されている以下のテーマについて、1テーマあたりA4版2頁とした。

これら活動テーマ概要は、〔資料編 その1〕に掲載した。

■活動テーマ概要（H25～27） 掲載テーマ

道路防災マップの作成と運用	（地盤部会）
岩盤斜面評価精度向上のための調査手法の検討	（地盤部会）
降雨等と土砂災害の関係	（地盤部会）
R C床版の損傷とその劣化要因に関する資料収集	（構造部会）
トンネル管理技術	（構造部会）
道路雪崩災害の実態と対策	（道路・情報部会）
暴風雪災害による影響と対策	（道路・情報部会）

9.5 災害現地調査報告

平成 26 年 9 月 11 日に発生した恵庭岳山麓豪雨災害に対し現地調査団を派遣し、恵庭岳からの土石流とそれによる橋梁の被害状況に関する「平成 26 年 (2014 年) 北海道恵庭岳山麓豪雨災害 現地調査報告写真集」(DVD 付) をとりまとめた。

【実施した現地調査】

- ・ 恵庭岳周辺空撮（実機ヘリ） : H26.09.30（火）
- ・ 現地調査団 1（合同） : H26.10.03（金）
- ・ 現地調査団 2（構造部会） : H26.10.08（水）



写真 9.3 実機ヘリ空撮による現地調査



写真 9.4 現地調査団による調査風景